

令和6年度通常総会

令和6年5月22日（水） 午後1時15分～

タワーホール船堀 2階 福寿

東京都江戸川区船堀4-1-1

関東木材資源リサイクル協会

関東木材資源リサイクル協会

令和6年度通常総会

令和6年5月22日（水）午後1時15分～午後2時15分
タワーホール船堀：福寿

司会 岩瀬 耕二（専務理事）

次第

1. 開会 金田 彰 副会長
2. 挨拶 藤枝 慎治 会長
3. 御来賓挨拶

認定 NPO 法人全国木材資源リサイクル協会連合会 副理事長
(NPO 法人北日本木材資源リサイクル協会 代表理事)

鈴木 隆 様

認定 NPO 法人全国木材資源リサイクル協会連合会 副理事長
(東海木材資源リサイクル協会 会長)

山口 昭彦 様

4. 議長選出
5. 議事録署名人選出
6. 議事

第1号議案	令和5年度事業報告
第2号議案	令和5年度収支決算
第3号議案	令和6年度事業計画
第4号議案	令和6年度収支予算

7. 諸般の報告

- (1) 最近の木質チップの需給状況
- (2) 令和6年度需給調査アンケート結果

8. 閉会 井上 弘之 副会長

令和5年度 事業報告

自令和5年4月1日

至令和6年3月31日

令和5年度は、数年にわたって猛威を振るった新型コロナウイルスも、令和5年3月にはマスクの着用が任意となり、5月には感染症法上の分類が季節性インフルエンザと同じ5類に引き下げられ、まさに人が戻り日常の生活を取り戻した一年でした。

協会の運営に欠かせない会議も対面での会議がスムーズに開催できるようになり、ハイブリッド会議、リモート会議と多様な形態での会議が開催されました。

チップの材料となる廃木材、生木等の入荷状況については、コロナ前の水準に戻っていないところです。

また、令和6年4月実施のドライバーの残業時間の上限規制を踏まえ、7月には物流部会からの要望書が提出され、協会各組織が課題認識を深め、総力をあげて協議し回答をしたことは、課題解決に向けての大きな一歩となりました。

活動の成果

1 総会、全体会議、及び理事会の開催

(通常総会)

- ◆ 令和5年5月26日(金) タワーホール船堀 2階平安

(全体会議)

- ◆ 令和6年1月18日(木) 江東区森下文化センター 4階AV・ホール

(理事会)

- ◆ 第1回 4月27日(木) 中央区立環境情報センター 研修室1・2
- ◆ 第2回 9月15日(金) 中央区立産業会館 第1集会室

<主な議題>

- ◆ 第1回
 - 令和4年度事業報告・収支決算について
 - 令和5年度事業計画・収支予算について
 - 役員・役職の改選
 - 会則の変更
 - 新入会員の承認
 - 適合チップ認定の更新及び新規認定
 - 連合会からの報告
 - ◇ 国への要望について
 - ◇ 木質バイオマス燃料の品質規格
 - ◇ カーボンニュートラルWG報告書

- 総会の進行について
- ボイラーの休転情報
- 直近の入出荷状況報告
- ◆ 第2回
 - 直近の入出荷状況報告
 - 物流部会（7/18）からの報告
 - 企画財政委員会（7/26）からの報告
 - 需要者部会（7/31）からの報告
 - 地区委員会からの報告
 - 物流部会要望書に対する対応
 - 全体会議について
 - 先進事例視察の実施
 - 連合会からの報告
 - ◇ 木質資源安定供給検討会
 - ◇ 2040年までの建設系廃木材発生量の推計
 - 関東地区燃料チップ需給バランス予測
 - ボイラーの休転情報
 - エコプロ2023について

2 会員拡充

- ◆ 令和5年度は正会員2社が入会、物流会員2社が退会し、正会員79社、賛助会員5社、物流会員10社、計94社となった。
- ◆ 入会2社
 - 正会員：株式会社EG八王子、PLANTS PLUS株式会社
- ◆ 退会2社
 - 物流会員：株式会社近江、みのる産業株式会社

3 情報の受発信

(1) 地域別木質チップ市場価格実勢調査（連合会連携調査）

- ・平成25年8月から開始した全国木材資源リサイクル協会連合会の地域別木質チップ市場価格実勢調査については、本年も会員各社の協力を得て調査を行った。
- ・関東協会内の調査内容については他の地域協会の調査内容と合わせて、連合会のホームページで公開した。

(2) 最近の木質チップの需給状況

- ・入出荷実績表により、関東協会全体における年間の実績量と毎月の実績量を集計し、比較グラフにまとめ、総会、全体会議で報告した。

(3) 木質チップ入出荷実績の比較（地区委員会別）

- ・地区委員会ごとの「木質チップ入出荷実績の比較」について、総会・全体会議で報告した。

(4) 需給調査アンケート

- ・処理費、生木の取扱、材確保の手段、製造原価の動向、物流、品質検査等について、チップメーカーにアンケート調査を実施し、まとめを総会で報告した。

(5) 関東地区燃料チップ需給バランス予測

- ・関東地区のユーザーの定修情報や需要量を調査し、月ごとの需給バランスの予測をグラフ化し、理事会、各地区委員会に情報提供した。

(6) ボイラーの休転情報調査

- ・令和5年度より、新規に実施した。年度当初の実施に加え、8月に追加調査を実施し、協会全会員、及び協力をいただいたチップユーザーに情報提供した。

4 各専門委員会・部会・地区委員会の開催

(1) 企画財政委員会

計3回開催（7/26、12/1、3/5）

第1回：7月26日（水）中央区立日本橋公会堂 2階第1洋室

- ◆ 物流部会報告について
 - 7月18日の物流部会で、物流部会ワーキンググループから物流部会に提出のあった「調査報告書・要望書」についての報告が了解され、永留物流部会長から藤枝会長に要望書が手渡された。
 - 事務局から、要望書に対する回答について協会の各組織で検討を積み上げ、全体会議で報告できるよう、準備を進めていきたいとの報告があった。
- ◆ 先進事例視察について
 - 10月～11月に、ENボード㈱のパーティクルボード工場を視察することを決定した。
- ◆ 全体会議講演会テーマについて
 - 実証試験が進んでいるDXのプレゼンテーションを実施することを決定した。
- ◆ 関東地区燃料チップ需給バランス予測について
 - チップユーザー19社の令和5年度需要見込量と、令和4年度の木質チップ出荷量にサーマル向け出荷割合を乗じて算定した燃料チップ出荷量とを比較した、「関東地区燃料チップ需給バランス予測」の報告が事務局からあった。
- ◆ ボイラーの休転情報について
 - 5月に、関東協会全会員と協力をいただいたチップユーザーに情報提供した。
 - 追加調査を8月に実施することを事務局から報告した。

(連合会からの報告)

- ◆ 国への要望について
 - 7月25日・26日に、環境省・国土交通省・農林水産省・経済産業省に提出したとの報告があった。
- ◆ 第4回木質資源安定供給検討会について
 - 要望に対する国の回答の場として、「木質資源安定供給検討会」を12月12日に、江東区森下文化センターで開催し、その際に、国土交通省から2024年問題についての講演を予定しているとの報告があった。
- ◆ エコプロ2023について
 - 12月6日～8日に開催され、全木リ連と北日本木材資源リサイクル協会が出展するとの報告があった。
- ◆ その他
 - チップの製造コストの上昇、CO2の削減に関連して、情報交換を行った。

第2回：12月1日（金）中央区立環境情報センター 研修室1

- ◆ 物流部会要望に対する回答について
 - チップユーザー、チップメーカーの状況調査を元に協議を積み重ねて作成された、需要者部会案、三地区委員会案をまとめ、企画財政委員会案を決定した。（本案はその後、藤枝会長、理事会メンバーに報告し、関東協会回答となった。）
- ◆ 全体会議の内容について
 - 資料により、次第を説明し了解となった。
- ◆ 先進事例視察について（報告）
 - 資料により、報告した。
- ◆ その他
 - エコプロ2023（12/6～12/8）について

第3回：令和6年3月5日（火）中央区立環境情報センター

- ◆ 令和5年度事業報告について
- ◆ 令和6年度事業計画について
- ◆ 物流改革について
 - 物流の2024年問題の解決に向け一層の相互意思疎通を深める取組を行うことになった。
- ◆ 需給調査アンケートの実施について
- ◆ 先進事例視察について
- ◆ 休憩情報の収集について
 - 大月バイオマス発電所、甲斐バイオマス発電所にも調査協力依頼することになった。
- ◆ 連合会から
 - 国への要望について

- ◆ その他
 - 2024年問題について、状況報告があった。

(2) 需要者部会

計1回開催(7/31) 中央区立堀留町区民館 1号室・2号室

- ◆ 適合チップ認定の更新及び新規認定について
 - 62事業所の申請があり、56事業所を認定、認定をしなかった6事業所については、達成度チェック表の必須項目(フルイの設置)を満たしていない事業所が4事業所、メーカーでなく商社が1事業所、取り下げが1事業所であったことを報告した。
 - 3月下旬に、認定書を送付した。
- ◆ ボイラーの休転情報について
 - 5月に、関東協会全会員と協力をいただいたチップユーザーに情報提供した。
 - 追加調査を8月に実施することを事務局から報告し、チップユーザー各社に調査協力をお願いがあった。
- ◆ 関東地区燃料チップ需給バランス予測について
 - チップユーザー19社の令和5年度需要見込量と、令和4年度の木質チップ出荷量にサーマル向け出荷割合を乗じて算定した燃料チップ出荷量とを比較した、「関東地区燃料チップ需給バランス予測」の報告が事務局からあった。
- ◆ 意見交換
 - 上記報告に関連して、情報交換があった。
- ◆ 物流部会報告について
 - 7月18日の物流部会で、物流部会ワーキンググループから物流部会に調査報告書・要望書の報告が了解され、永留物流部会長から藤枝会長に要望書が手渡されたことを報告した。
 - 事務局から、要望書に対する回答について協会の各組織で検討を積み上げ、全体会議で報告できるように、準備を進めていきたいとの報告があった。
- ◆ その他諸課題について
 - 2024年問題に関連して、意見・情報交換があった。
- ◆ 連合会からの報告
 - 第4回木質資源安定供給検討会を、令和5年12月12日に江東区森下文化センターで開催するとの報告があった。
- ◆ 全体会議について
 - 令和6年1月に開催するとの報告があった。
- ◆ 需要者部会正副部会長会議

計1回開催(10/25) 中央区立銀座区民館 2号室

 - 物流部会への回答案を協議

(3) 物流部会

計 1 回開催 (7/18) 中央区立日本橋公会堂 第 1 洋室

- ◆ 物流部会ワーキンググループの報告書・要望書
 - 昨年の物流部会で設置した、ワーキンググループの報告書・要望書について、物流部会了解となり、今後、理事会、委員会、部会、地区委員会等で報告することとなった。
 - 永留部会長から藤枝会長に、要望書が手渡された。
 - ◆ 物流部会ワーキンググループ
- 計 1 回開催 (6/12) リモート
- 報告書・要望書案を協議

(4) 地区委員会

- ◆ 南関東地区委員会 11 回開催
- ◆ 中関東地区委員会 11 回開催
- ◆ 北関東地区委員会 5 回開催
- ◆ 三地区委員会合同会議 1 回開催
 - 物流部会への回答案を協議

5 DX 推進による協会員への支援

- ◆ 会員有志による廃棄物管理システムの実証試験を経て、テスト版システムの開発を行った。

6 「再エネ法」に基づく固定価格買取制度への対応

- ◆ 平成 24 年 7 月の「再エネ法」施行を受け、同年 8 月に全国連合会で「発電利用に供する木質バイオマスの証明に関する自主行動規範」を策定し、全国連合会はバイオマス証明事業者認定団体になった。
- ◆ その審査に当たり、各地域協会が専決処分することとされたため、関東協会では、6 名の委員で構成する審査委員会を組織して審査を行い、現在 42 の事業所を認定している。
- ◆ 継続認定は 8 事業所であった。
- ◆ 現地調査した事業所は、5 事業所であった。(過年度分を含む)

7 連合会が取り組む事業への参加協力

- ◆ 「木質資源安定供給検討会」(12 月) への参加
- ◆ 「令和 5 年度木質チップ等生産会員実態調査」に協力
- ◆ 「令和 5 年度市場価格実勢調査」に協力
- ◆ 「令和 6 年能登半島地震災害義援金募集」に協力

令和5年度 関東木材資源リサイクル協会 活動実績表

関東木材資源リサイクル協会

会 名 称	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	備 考
総 会		5月26日											
全体会議										1月18日			
理事会	4月27日					9月15日							
南関東地区委員会	4月13日	5月24日	6月13日	7月13日	8月24日	9月21日	10月17日	11月22日		1月31日	2月21日	3月28日	
中関東地区委員会	4月25日	5月23日	6月27日	7月25日	8月28日	9月26日	10月23日	11月27日		1月25日	2月22日	3月26日	
北関東地区委員会		5月29日		7月27日		9月25日		11月24日			2月28日		
三地区委員会合同会議								11月1日					
企画財政委員会				7月26日					12月1日			3月5日	
需要者部会				7月31日			10月25日 正副部長 会議						
物流部会			6月12日 物流部会WG	7月18日									物流部会WGはリモート開催
バイオマス証明審査委員会	4月26日 4月28日	5月17日社 5月19日	6月15日				10月13日				2月7日	3月22日	メール開催
バイオマス証明現地調査										1月19日			過年度分2社含む
備 考	総会会場：タワホール船堀 平安 全体会議会場：森下文化センター 理事会：計2回開催 地区委員会 南関東：11回開催 中関東：11回開催 北関東：5回開催 三地区委員会合同会議：1回開催 企画財政委員会：3回開催 需要者部会：1回開催 正副部長会議：1回開催 物流部会：1回開催 物流部会WG：1回開催 * エコプロ2023(12/6~12/8) * 先進事例視察 国ボード(株)パターイクルボード工場(10/19)												

地区委員会からの報告

1. 南関東地区委員会

- ◆ 4月13日、5月24日、6月13日、7月13日、8月24日、9月21日、10月17日、11月22日、1月31日、2月21日、3月28日
- ハイブリット会議（対面及びリモート）を開催した。（(株)グリーン会議室）

2. 中関東地区委員会

- ◆ 4月25日、5月23日、6月27日、7月25日、8月28日、9月26日、10月23日、11月27日、1月25日、2月22日、3月26日
- zoomによるリモート会議を開催した。

3. 北関東地区委員会

- ◆ 5月29日、7月27日、9月25日、11月24日、2月28日
- 対面での会議を開催した。（館林市文化会館）

（会議の内容）

- 排出事業者・支払遅延事業者・異物混入事業者の情報交換
- バイオマス発電所、ボイラー等の稼働状況
- 運賃についての対応状況
- 熱中症対策
- 夏季休業の日程
- 協会事務局からの報告
 - ◇ 休転情報
 - ◇ 関東地区燃料チップ需給バランス予測
 - ◇ 物流部会からの報告書・要望書
 - ◇ 物流部会要望回答に向けての現況調査のまとめ
 - ◇ 物流部会要望に対する回答案骨子
 - ◇ 国の2024年問題緊急対策

4. 三地区委員会合同会議

- ◆ 11月1日
 - ◇ 対面での会議を開催した。
 - ◇ 物流部会要望書に対する回答案を協議

令和5年度収支決算

令和5年4月1日から令和6年3月31日まで


(単位：円)

収入の部			支出の部		
科目	金額	備考	科目	金額	備考
会費	10,092,500	正会員79社(内、5月から1社)、賛助会員5社、物流会員11社(内、12月まで1社)	会費	1,646,000	全国連合会
入会金	200,000	正会員2社	事務所賃借料	1,111,875	
共販事業収益	15,300	環境調査還元金	人件費	3,983,500	専従職員2名分
物流関係事業	10,346	伝票販売	福利厚生費	160,181	社会保険料
雑入	0		会議費	103,962	
前期繰越	16,607,742		備品購入費	0	
			慶弔費	3,300	
			通勤費	194,150	専従職員2名分
			旅費交通費	67,238	
			図書印刷費	272,577	
			調査費	100,100	
			業務委託費	0	
			広告宣伝費	0	
			通信費	313,559	
			事務用品費	65,179	
			災害援助費	0	
			雑費	61,596	
			連合会寄付金	300,000	
			予備費	0	
			次期繰越	18,542,671	
合計	26,925,888		合計	26,925,888	

以上のとおり、令和5年度の収支報告書を作成しました。

会計 神奈川県横浜市磯子区中原2丁目1番1号

門倉工業株式会社

柳沢 徳雄 

令和5年度の収支報告書を監査したところ、相違ないことを認めます。

令和6年4月12日

監事 東京都港区芝公園2-4-1 A-10階

株式会社タケエイ

梅村 真一郎 

参考資料（令和5年度収支決算）

収 入

(単位：円)

科 目	5年度決算	4年度決算①	差引①-②	
会 費	10,092,500	9,660,000	432,500	正会員77 賛助5 物流12 ⇒正会員79 賛助5 物流10
入会金	200,000	200,000	0	正会員2社
共販事業収益	15,300	14,350	950	
物流関係事業	10,346	216,996	-206,650	物流伝票の販売
雑入	0	112,903	-112,903	
前期繰越	16,607,742	16,122,652	485,090	
合 計	26,925,888	26,326,901	598,987	

支 出

(単位：円)

科 目	5年度決算①	4年度決算②	差引①-②	
会 費	1,646,000	1,595,000	51,000	連合会への会費
事務所賃借料	1,111,875	1,242,494	-130,619	
人件費	3,983,500	3,930,300	53,200	
福利厚生費	160,181	389,623	-229,442	
会議費	103,962	104,870	-908	
備品購入費	0	0	0	
慶弔費	3,300	16,500	-13,200	
通勤費	194,150	185,110	9,040	
旅費交通費	67,238	49,278	17,960	
図書印刷費	272,577	461,557	-188,980	
調査費	100,100	855,505	-755,405	
業務委託費	0	0	0	
広告宣伝費	0	0	0	
通信費	313,559	350,873	-37,314	
事務用品費	65,179	155,787	-90,608	
災害援助費	0	0	0	
雑 費	61,596	82,262	-20,666	
連合会寄付金	300,000	300,000	0	
予備費	0	0	0	
合 計	8,383,217	9,719,159	-1,335,942	

次 期 繰 越（令和6年度へ） 18,542,671

単年度収支

	令和5年度	令和4年度	差 引 額
収 入 額	10,318,146	10,204,249	113,897
支 出 額	8,383,217	9,719,159	-1,335,942
差 引 額	1,934,929	485,090	1,449,839

令和5年度特別会計収支決算


令和5年4月1日～令和6年3月31日

(単位：円)

収 入			支 出		
科 目	金 額	備 考	科 目	金 額	備 考
審査手数料	110,000	会員11社分	現地調査交通費	31,540	
消費税	11,000	11社分	振込手数料	0	
現地調査交通費	31,540	5社分			
その他収入	12	利息			
前期繰越	1,458,956		次期繰越	1,579,968	
合 計	1,611,508		合 計	1,611,508	

以上のとおり、令和5年度の収支報告書を作成しました。

会計 神奈川県横浜市磯子区中原2丁目1番1号
門倉工業株式会社

柳沢 徳雄 

令和5年度の収支報告書を監査したところ、相違ないことを認めます。

令和6年4月12日

監事 東京都港区芝公園2-4-1 A-10階
株式会社タケエイ

梅村 真一郎 

令和6年度 事業計画

1 事業方針

(1) 木材資源の需給動向を把握し適切なリサイクルの推進を図るため、地域社会及び他の団体と連携を取りながら、定期的に会議を開催し情報提供や情報交換に努める。

また、今後の木質チップの適正で安定した需給関係を確立し関係業界の健全な発展に資するため、企画財政委員会・部会（需要者及び物流）・地区委員会にて、令和6年度の事業計画（3で表記）を検討しつつ活動を推進する。

(2) 関東木材資源リサイクル協会は、全国木材資源リサイクル協会連合会と一体となって活動するため、連合会事業へ積極的に参加協力を行っていく。

2 活動の実施に関する事項

(1) 理事会（原則として年4回）、総会（5月22日）、全体会議（1月）、講演会（1月）、情報交換会（適時）など、効果的な会議を開催する。

(2) 業務執行役員会を必要に応じて開催する。

(3) 企画財政委員会、需要者部会、物流部会、地区委員会を必要に応じて開催する。

(4) 地区委員会、需要者部会が連携し、会員を拡充していく。

(5) 懇親ゴルフ大会を開催する。

(6) 先進事例視察

新しい事業展開を探るため、先進事例の視察を進める。また連合会の企画する視察についても協力する。

(7) 全国木材資源リサイクル協会連合会への協力

① 「木質資源リサイクル調査及び広報活動推進委員会」へ参加協力をする。

② 「国への要望事項」を検討していく。

③ エコプロ2024などへ協力する。

④ 中央区立環境情報センター等公共施設で行う環境施策への参加協力について、連合会と歩調を合わせて進めていく。

3 令和6年度の主な事業計画

(1) 重点事業

- ①適合チップ認定制度の運用……………企画財政委員会・部会・地区委員会
- ・平成30年度より運用を開始した本制度は、令和4年度に「適合チップ認定のためのガイドライン」を改訂し、より厳格な基準に基づき事業所を認定し、令和5年度より第2期の運用を開始した。
 - ・本認定制度により、適合チップの品質がより確かなものとなるよう、情報交換、情報収集を進め、的確な対応を進める。
 - ・新たに認定を希望する事業所については、適時適切に認定を行う。
- ②木質チップ需給動向の把握……………企画財政委員会・部会・地区委員会
- ・FIT等の新規ボイラーの稼働に関連して、市場の混乱を招かないよう適切な供給体制の構築のために木質チップの需給状況の把握に努める。
- ③母材拡大策の検討……………企画財政委員会・地区委員会
- ・「木質系廃棄物発生量調査まとめ」を生かし、主として公園の剪定枝等の活用に関して自治体との協議や国への提言などを含め、協会としての具体的な事業実施策について継続的に検討を進める。
- ④労働安全衛生について……………企画財政委員会・部会・地区委員会
- ・地区委員会別に希望する会員企業の実態調査を実施する。
- ⑤物流改革について……………企画財政委員会・部会・地区委員会
- ・令和6年4月には、これまで猶予されてきた自動車運転の業務についても、残業時間に960時間の上限規制が適用される。物流業界が直面している課題解決のため、定期的な部会の開催により意見交換を行う。
 - ・令和2年4月より施行の「働き方改革」に関連し、実務面で取り組むべき対策について検討を深める。
 - ・これまでの調査（平成31年、令和3年）により、物流業界の課題となっているドライバーの長時間労働、荷役作業時間の状況の一端が、また、新たに実施した物流会員へのアンケート調査により物流会員の意識・意向の一端が、見えてきた。
 - ・これらの調査結果をもとに、企画財政委員会、部会、地区委員会と連携し、「物流の効率化」、「合理的な運賃設定の確立」に向けた議論を進める。
 - ・令和5年度は、物流部会より2024年問題に対して要望書が提出され、協会の各組織体での検討を積み重ね、物流部会に対し回答がなされた。
 - ・回答の内容を踏まえ、チップメーカー、チップユーザー、物流部会相互の意思疎通を深められる取り組みを行う。

⑥新型コロナウイルスについて

- ・新型コロナウイルスについては、5類感染症へ移行後も依然として感染者増の波があり、今後も推移を見守り、各社の感染防止対策の把握を進め、協会員に情報提供する。

⑦DX 推進による協会員への支援

- ・協会員に役立てるため、DX（デジタルトランスフォーメーション）と協会員の事業との関連について、分析研究する。
- ・廃棄物管理システムの実証試験を進め、協会員が活用しやすいシステム構築に取り組む。
- ・廃棄物管理システムの実証試験により構築された協会員が活用しやすいシステムについて、協会員への効果的な提供方法を検討する。

(2) 拡充・継続事業

①木質チップの品質向上と適正な処理費の検討……………企画財政委員会・部会・地区委員会

- ・適合チップ認定制度の運用を徹底し、異物混入及び品質向上対策を進める。併せて、そのための適正な処理費について研究する。

②情報の受発信について……………企画財政委員会・部会・地区委員会

- ・入出荷実績の効果的なフィードバックを進める。
- ・定修等の情報共有を図る。

③人材育成・国際交流について……………企画財政委員会

- ・全国産業資源循環連合会の動向を把握し、外国人受入制度について研究する。
- ・統一的な研修制度の確立(設備保全や環境整備の情報交換)を研究する。
- ・会員企業相互の協力により、視察研修を行う。

④環境教育について…………… 企画財政委員会

- ・小学校や公立環境施設での環境教育の継続と発展を図る。
- ・関係団体と協力し、環境教育に活用できるツール等を研究する。
- ・環境教育を実施できる会員企業を把握する。

(3) 組織体制

①需要者部会の充実……FITの動きに対して、会員とユーザーを守るため、ユーザーの参加拡大を図るとともに、チップメーカーとの情報交換を密にしていく。

②物流部会の充実……異物混入対策、労働安全衛生、待機時間問題など具体的課題への対応を進めるため、企画財政委員会正副委員長が参加し、効果的な物流部会を開催する。また、会員数の拡大を図る。

令和6年度収支予算

令和6年4月1日から令和7年3月31日まで

(単位：円)

収入の部			支出の部		
科目	金額	備考	科目	金額	備考
会費	10,080,000	正会員79社 賛助会員5社 物流会員10社	会費	1,646,000	全国連合会
入会金	200,000	正会員2社	事務所賃借料	1,046,000	
共販事業収益	40,000	環境調査等	人件費	4,324,000	専従職員2名分
雑入	0		福利厚生費	758,000	社会保険料
前期繰越	18,542,671		会議費	482,000	会場使用料、懇親会、 講師謝礼等
			備品購入費	300,000	
			慶弔費	60,000	
			通勤費	200,000	専従職員2名分
			旅費交通費	160,000	
			図書印刷費	300,000	
			調査費	2,400,000	先進地視察、労働安全 コンサル、環境教育、 DX-R開発等
			業務委託費	0	
			広告宣伝費	200,000	
			通信費	400,000	
			事務用品費	300,000	
			災害援助費	0	
			雑費	160,000	
			連合会寄付金	300,000	
			予備費	15,826,671	
合計	28,862,671		合計	28,862,671	

参考資料（令和6年度収支予算）

収 入

（単位：円）

科 目	令和6年度予算	令和5年度予算	前年度予算との差額	令和5年度決算
会費	10,080,000	10,110,000	-30,000	10,092,500
入会金	200,000	200,000	0	200,000
共販事業収益	40,000	40,000	0	15,300
物流関係事業	0	0	0	10,346
雑入	0	0	0	0
前期繰越	18,542,671	16,607,742	1,934,929	16,607,742
合 計	28,862,671	26,957,742	1,904,929	26,925,888

支 出

（単位：円）

科 目	令和6年度予算	令和5年度予算	前年度予算との差額	令和5年度決算
会費	1,646,000	1,646,000	0	1,646,000
事務所賃借料	1,046,000	1,046,000	0	1,111,875
人件費	4,324,000	4,060,000	264,000	3,983,500
福利厚生費	758,000	230,000	528,000	160,181
会議費	482,000	482,000	0	103,962
備品購入費	300,000	300,000	0	0
慶弔費	60,000	60,000	0	3,300
通勤費	200,000	220,000	-20,000	194,150
旅費交通費	160,000	160,000	0	67,238
図書印刷費	300,000	300,000	0	272,577
調査費	2,400,000	2,400,000	0	100,100
業務委託費	0	0	0	0
広告宣伝費	200,000	200,000	0	0
通信費	400,000	400,000	0	313,559
事務用品費	300,000	300,000	0	65,179
災害援助費	0	0	0	0
雑費	160,000	160,000	0	61,596
連合会寄付金	300,000	300,000	0	300,000
予備費	15,826,671	14,693,742	1,132,929	0
繰越	0	0	0	18,542,671
合 計	28,862,671	26,957,742	1,904,929	26,925,888

令和6年度 関東協会組織図

(令和6年5月22日現在)

*敬称略・社名順不同

理事会

- 理事長社
 ・住友林業フォレストサービス(株)
 ・フルハシEPO(株)
 ・王子木材緑化(株)
 ・木材開発(株)
 ・(株)アイダスト
 専務理事
 ・青南建設(株)
 ・日本製紙木材(株)
 ・(株)光洲産業
 ・(株)リテック
 ・(株)清水インダストリー
 ・石坂産業(株)
 ・レンゴーパーペーパービジネス(株)
 ・(株)永留商事

業務執行役員会 会長・副会長・専務

監事 (株)タケエイ

安定供給推進委員会

- 委員長
 ・(株)グーン
 委員
 ・木材開発(株)
 ・東京ボード工業(株)
 ・亀井産業(株)
 ・青南建設(株)

倫理・法制度整備委員会 会長・副会長・監事・専務

専門部会 (委員会)

物流部会

- 部長
 ・(株)永留商事
 部員
 ・(株)清水インダストリー
 ・(株)石崎興業
 ・(株)青野運輸
 ・(株)金運
 ・(株)藤崎織業
 ・ティ・ビー・ピー・ロジ
 スティック(株)
 ・(株)マルタカ商事
 ・(株)ケイ運送
 ・(株)本郷商事
 ・(株)EGL
 ・(株)工業
 ・(株)バルブ運輸

需要者部会

- 部長
 ・日本製紙木材(株)
 副部長
 ・王子木材緑化(株)
 ・レンゴーパーペーパービジネス(株)
 部員
 ・住友林業フォレストサービス(株)
 ・東京ボード工業(株)
 ・J&T環境(株)
 ・ワッドチップサービス(株)
 ・市原グリーン電力(株)
 ・(株)バイオパワー勝田
 ・新エネルギー供給(株)
 ・ENボード(株)
 <連合会賛助会員・他の地域協会等>
 ・住友大阪セメント(株) ・(株)北越マテリアル
 ・(株)岩崎バイオパワー
 ・川崎バイオオオマスマス(株)
 ・日本繊維板工業会
 ・(株)ノダ

企画財政委員会

- 委員長
 ・(株)グーン
 副委員長
 ・木材開発(株)
 委員
 ・フルハシEPO(株)
 ・日本製紙木材(株)
 ・石坂産業(株)
 ・(株)エコグリーン
 ・(株)勝田環境(株)
 ・(株)亀井産業(株)
 ・住友林業フォレストサービス(株)
 ・(株)タケエイ

地区委員会

南関東地区委員会

- 委員長
 ・(株)アイダスト
 副委員長
 ・(株)リテック
 委員
 ・木材開発(株)
 ・(株)光洲産業
 ・(株)工業(株)
 ・(株)グーン(事務局)
 ・(株)タケエイ
 ・(株)エコロジ(株)
 ・(株)愛河サービス工業
 ・(株)緑環環境サービス
 ・(株)エコネット
 ・(株)エバーグリーンライン
 ・(株)神奈川ワットエナジー
 ・(株)グリーンハンマー
 ・(株)竹内建設
 ・(株)青南建設(株)
 ・(株)エコノ(株)
 ・(株)タケエイグリーンリサイクル
 ・(株)大塚環境リサイクルセンター
 ・(株)環境衛生管理(株)
 ・(株)EG八王子

中関東地区委員会

- 委員長
 ・東京ボード工業(事務局)
 副委員長
 ・(株)チップ興業
 委員
 ・(株)燃料チップ(株)
 ・(株)共同土木
 ・(株)クワハラ・パンダキン
 ・(株)タケエイ
 ・(株)エコグリーン
 ・(株)丸沼建材
 ・(株)オーグ環境
 ・(株)市川環境エンジニアリング
 ・フルハシEPO(株)
 ・(株)東武環境センター(株)
 ・(株)シブネエコーワーク(株)
 ・(株)木材開発(株)
 ・(株)木村建材工業(株)
 ・(株)青南建設(株)
 ・(株)青南建設(株)
 ・(株)納商
 ・(株)東陽リサイクル(株)
 ・(株)藤崎商事
 ・PLANTS PLUS(株)

北関東地区委員会

- 委員長
 ・(株)ロク
 副委員長
 ・(株)清水インダストリー
 委員
 ・(株)亀井産業(株)
 ・(株)木材開発(株)
 ・(株)工業(株)
 ・(株)光陽産業開発(株)
 ・(株)エイ・ベックキス
 ・(株)オダワラ
 ・(株)東東資源
 ・(株)エキ工業
 ・(株)青柳造園(株)
 ・(株)ハイオマス・フューエル(株)
 ・(株)祥和コーポレーション
 ・(株)ヤマゲン
 ・(株)リ・フォレスト
 ・(株)沼田建設(株)
 ・(株)勝田環境(株)
 ・(株)八木造園
 ・(株)エンジニアリングウッド
 ・(株)小田原緑化開発(株)
 ・(株)遠野興産(株)
 ・(株)グリーンマテリアル
 ・(株)神辺士建
 ・(株)山崎地産業
 ・(株)みずさ工務店
 ・(株)ウエルサイクル
 ・(株)エコ・プロセス
 ・(株)グリーンチップエナジー
 ・(株)ヨシザワ
 ・(株)小澤商(株)
 ・(株)フォレストファーム

関東木材資源リサイクル協会 令和6年度通常総会用資料

●最近の木質チップの需給状況

- ・ H24～R5年度入出荷実績表
- ・ R4年度月別入出荷実績表
- ・ R5年度月別入出荷実績表
- ・ 32社のR3～R5年度入荷量比較
- ・ 32社のR3～R5年度出荷量比較
- ・ 地区委員会別入荷量（前年同月比）
- ・ 地区委員会別平均入荷量

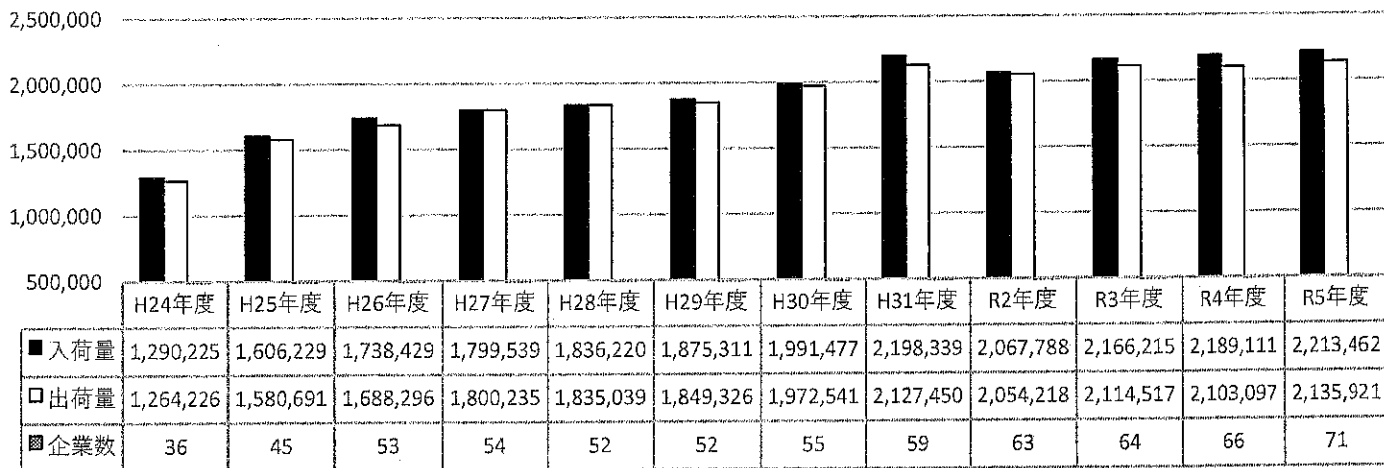
●令和6年度需給調査アンケート調査結果

1. 処理費について
2. 生木の取扱いについて
3. 材を確保するために
4. 母材不足の要因について
5. 製造原価について
6. FIT認定の取得状況について
7. 物流について
8. 品質検査について
9. 協会へのご意見
10. 参考資料

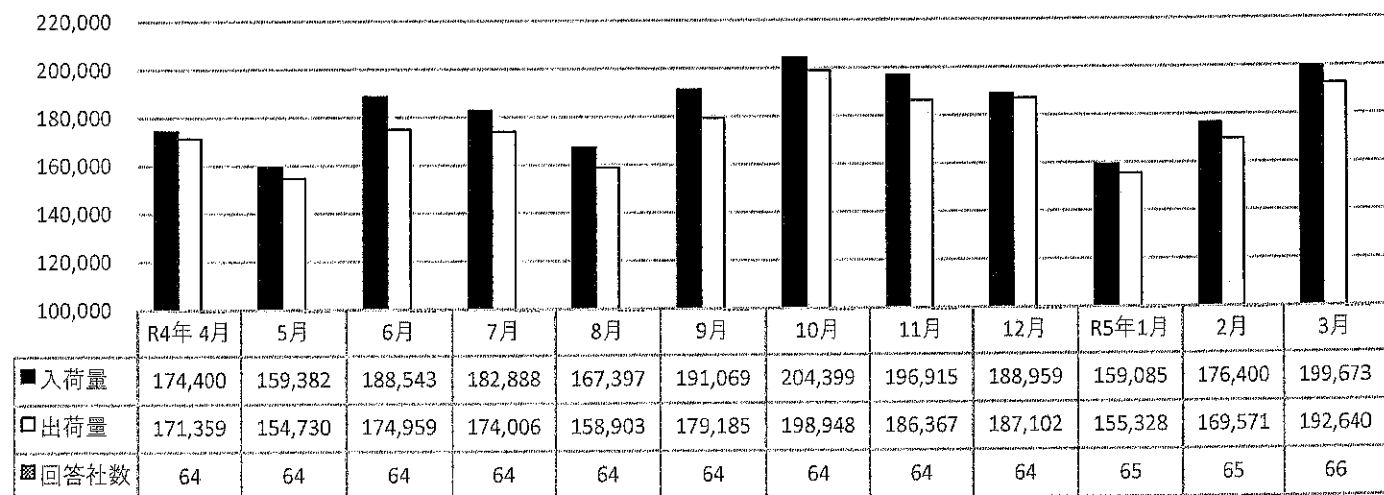
最近の木質チップの需給状況

関東木材資源リサイクル協会

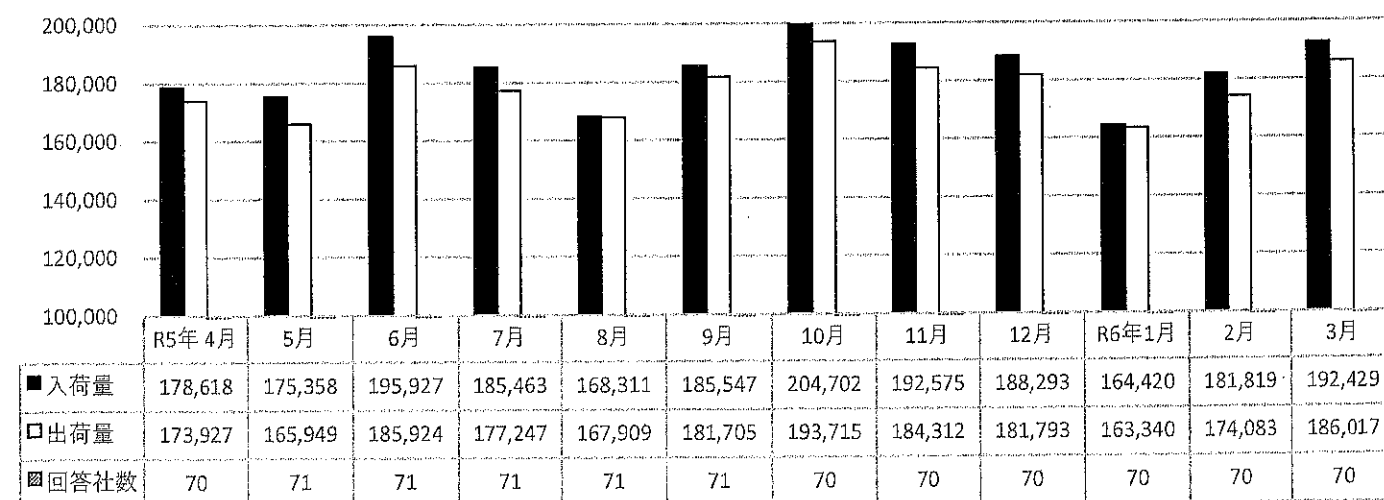
H24～R5年度入出荷実績表（単位：トン）



R4年度入出荷実績表（単位：トン）



R5年度入出荷実績表（単位：トン）

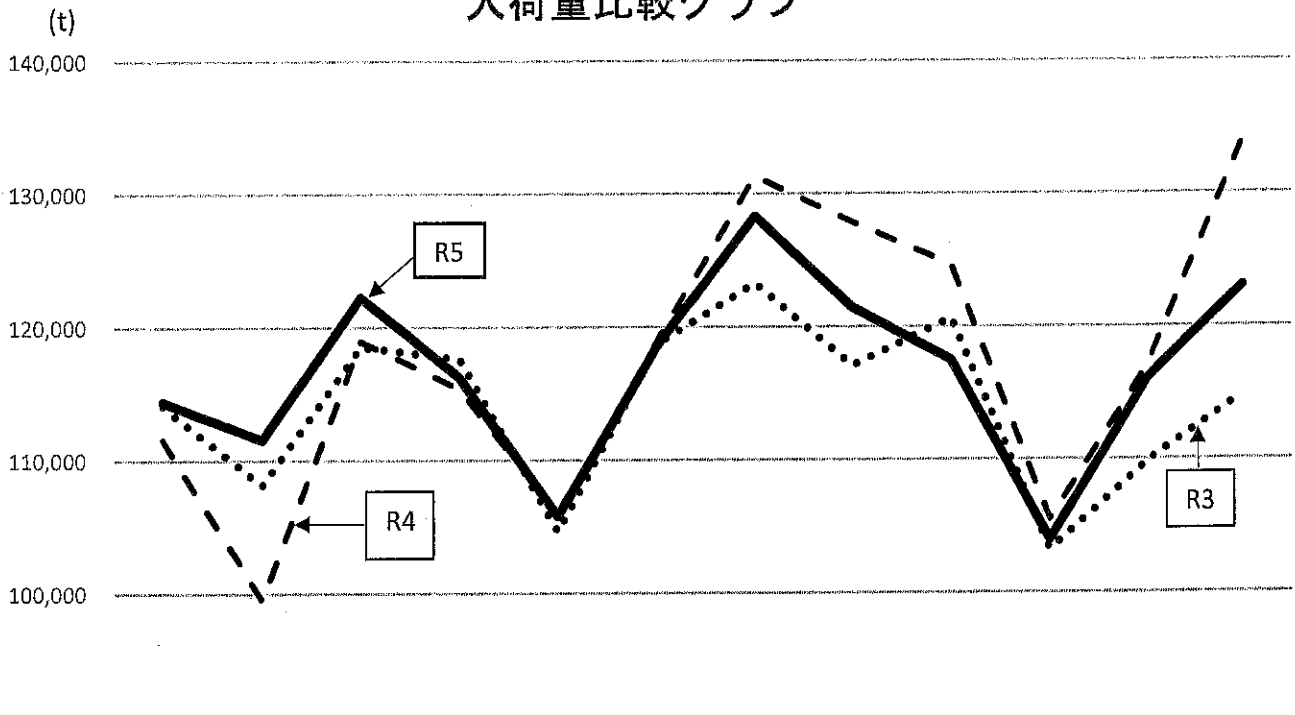


木質チップ入出荷量の同数比較

※年度途中の入会・退会をのぞいた同数（32社）で比較

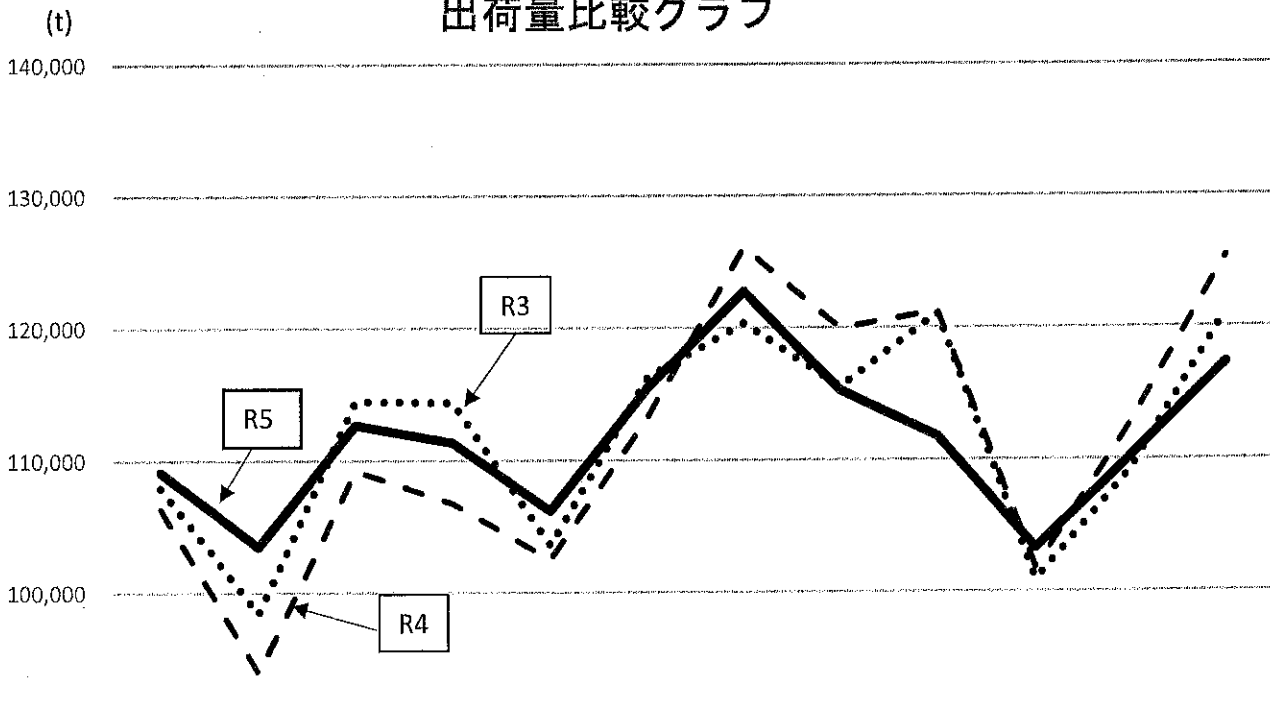
関東木材資源リサイクル協会

入荷量比較グラフ



(t)	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
..... R3	114,124	108,150	118,558	117,631	104,663	118,737	123,291	117,067	120,641	103,237	109,822	114,848
- - - R4	111,596	99,515	118,971	115,393	105,943	118,945	131,334	127,863	124,682	105,499	117,005	133,896
———— R5	114,428	111,565	122,249	116,243	105,809	118,561	128,309	121,446	117,497	103,959	116,021	123,025

出荷量比較グラフ



(t)	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
..... R3	107,945	98,441	114,486	114,409	103,582	116,251	120,379	115,532	121,077	100,909	109,296	121,121
- - - R4	106,346	93,960	109,227	106,763	102,528	113,243	126,110	119,979	121,264	101,842	112,784	125,343
———— R5	109,131	103,486	112,677	111,339	106,205	115,469	122,739	115,254	111,750	103,301	110,218	117,287

地区委員会別入荷量（前年同月比）

※棒グラフ上の数値は2023年度の入荷量

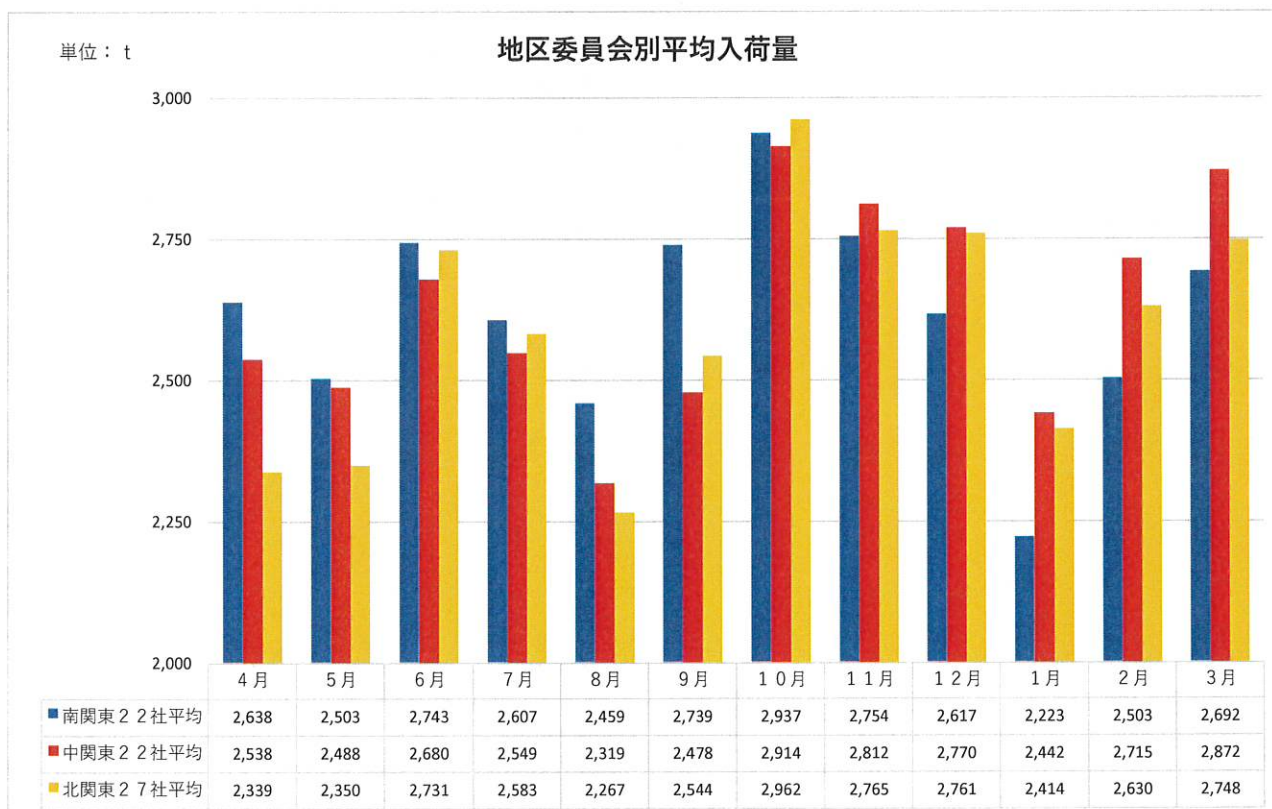
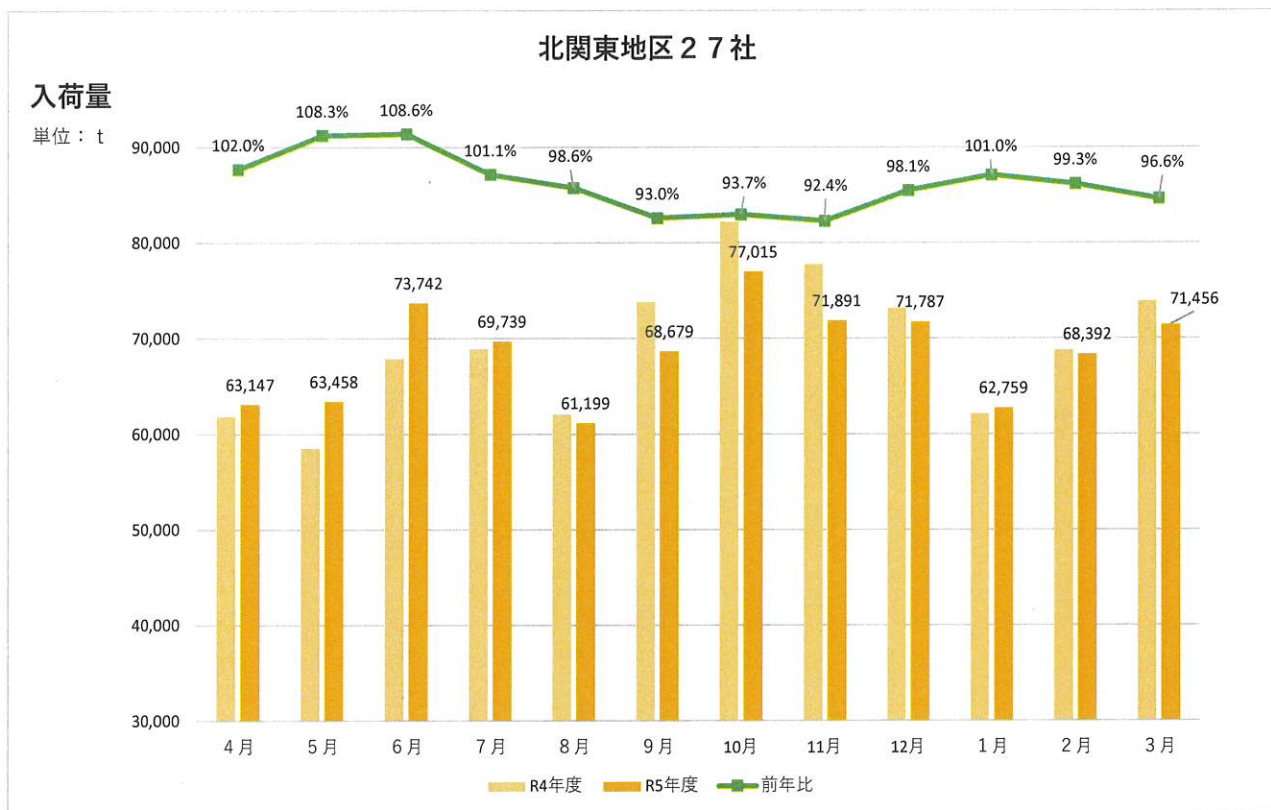
※1社で複数の事業所がある場合、それぞれの地区ごとに集計している



地区委員会別入荷量（前年同月比）

※棒グラフ上の数値は2023年度の入荷量

※1社で複数の事業所がある場合、それぞれの地区ごとに集計している



令和6年度需給調査アンケート調査結果 65社回答

1. 処理費について(1車単位の受入れ、m³受け等がありますが、円/kg に換算した単価)

①処理費推移(入荷比率は全体を100%としたときの内訳)

()内は前年数値

価格単位は(円/kg)

	価格	R5年4月	R5年9月	現在		価格	R5年4月	R5年9月	現在
	燃料系木くず	~6	0	0		0	竹・草類	~14	0
	~7	1	1	1	~15	1		1	0
	~8	5	5	5	~16	2		2	2
	~9	0	1	2	~17	0		0	0
	~10	10	9	8	~18	1		1	1
	~11	4	4	4	~19	1		0	0
	~12	7	7	7	~20	8		8	8
	~13	7	7	7	~25	7		7	8
	~14	2	2	2	~30	3		4	4
	~15	4	4	3	~40	6		6	6
	15~	10	10	11	40~	4		4	4
平均R5 (R4)		13.3 (13.2)	13.3 (13.2)	13.3 (13.1)	平均R5 (R4)			29.3 (29.2)	29.5 (29.4)
柱・角材系木くず	~5	2	2	2	型枠	~5	0	0	0
	~6	4	4	4		~6	4	3	4
	~7	3	3	2		~7	3	4	1
	~8	1	1	3		~8	3	3	6
	~9	3	3	3		~9	0	0	0
	~10	14	14	13		~10	9	9	8
	~11	5	5	5		~11	3	3	3
	~12	3	3	3		~12	2	2	2
	~13	6	6	6		~13	5	5	5
	~14	2	2	2		~14	2	2	2
	14~	7	7	7	14~	7	7	7	
平均R5 (R4)		11.3 (11.4)	11.3 (11.5)	11.3 (11.5)	平均R5 (R4)		11.4 (11.4)	11.4 (11.4)	11.4 (11.3)
パレット・開梱材	~5	2	2	2	その他	~10	1	1	1
	~6	2	2	2		~20	3	3	3
	~7	3	3	2		~30	5	5	5
	~8	7	7	7		~40	0	0	0
	~9	2	2	3		*その他:家具類、根・竹根、根株等			
	~10	11	11	11					
	~11	4	4	3					
	~12	6	6	7					
	~13	7	7	7					
~14	1	1	1						
	14~	7	7	7					
平均R5 (R4)		11.4 (11.4)	11.4 (11.4)	11.5 (11.4)					
剪定枝等の生木	~10	2	2	1					
	~11	0	0	0					
	~12	4	4	4					
	~13	1	2	3					
	~14	3	2	2					
	~15	6	6	6					
	~16	7	7	6					
	~17	1	1	1					
	~18	3	3	4					
	~19	2	2	1					
	~20	11	11	12					
	~21	1	1	1					
~22	2	2	2						
	22~	14	14	14					
平均R5 (R4)		19.5 (20.2)	19.5 (20.2)	19.6 (20.1)					

材の種類による処理割合比率
回答のあった65社の平均 ()内は前回平均
2社回答なし

燃料系木くず	37.3 (39.8) %
柱・角材系木くず	13.6 (12.8) %
パレット・開梱材	9.2 (9.9) %
剪定枝等の生木	28.5 (28.0) %
竹・草類	5.6 (4.2) %
型枠	3.4 (3.1) %
その他	2.4 (2.2) %

- * 間伐材、剪定枝等の生木の扱いについて、特に最近変化があった場合にその内容を記載してください。
- ・昨年同様、枝・幹・根を一律単価にて設定、また、燃料系木くずに近い単価で受入されている先があり、対応せざるを得ない場合がある。
- ・受け入れしていない。
- ・全体的に搬入量が減った。
- ・年明けから搬入量が減っている。
- ・枝葉の入荷量が昨年比激減している。
- ・増加傾向にある。

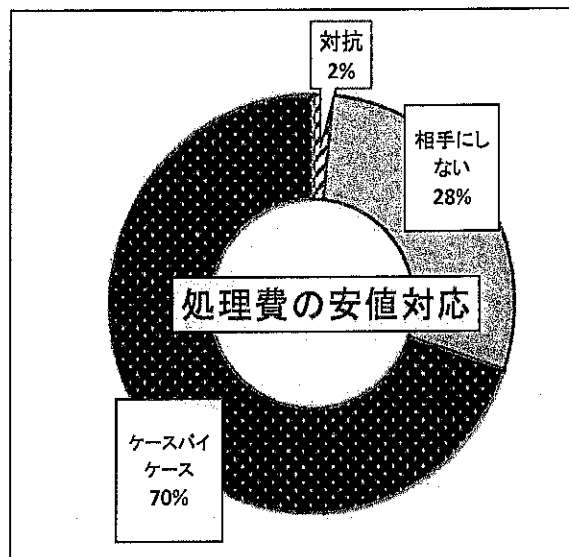
②処理費の安値対応に関する質問 ()内前回数値

安値攻勢には対抗する。	1 (2)
仮に取引を失っても安値攻勢は相手にしない。	18 (17)
ケースバイケースで対応せざるを得ない。	44 (41)

(無回答3(4))

③最近実施された、あるいは実例として聞いた最安値は？

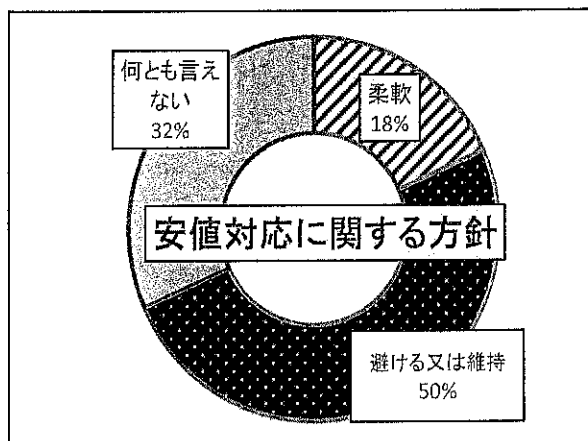
価格	燃料系	価格	柱・角材系
0~1	0	0~1	3
~2	1	~2	1
~3	4	~3	6
~4	4	~4	4
~5	5	~5	6
~6	7	~6	3
~7	3	~7	3
~8	4	~8	2
~9	0	~9	0
~10	6	~10	3
10~	5	10~	0
平均R5(R4)	7 (7.1)	平均R5(R4)	4.9 (5.5)



④安値対応に関する将来の対応方針について

価格競争は、経済原則で柔軟に対応する	11 (6)
キリがないので価格競争は避ける。又は現行価格を維持する	30 (29)
現状では何とも言えない	19 (24)

(無回答6(5)、複数回答1)



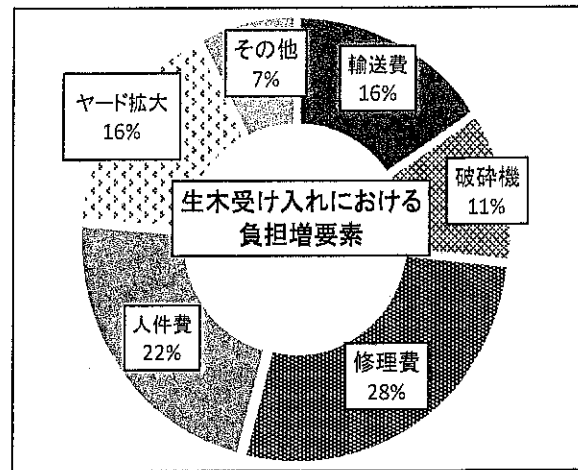
2. 生木の取扱について

①間伐材、剪定枝等の生木を受け入れる場合の負担増要素を該当項目にチェックしてください。(複数回答あり)

輸送費の増大	21 (18)
破碎機の新増設	15 (14)
機械修理費の増加	37 (30)
人件費の増加	30 (19)
保管ヤードの拡大	22 (22)
その他	10 (12)

* その他

- ・燃料、光熱費の増加
- ・チップ品質の低下
- ・工場の生産能力の低下
- ・すでに生木を受入しております
- ・生産性ダウンによるコストアップ
- ・現状で生木しか取り扱っていないので、負担増要素はない



②生木を処理するための平均的な負担増額はどのくらいになりますか。

平均	6.0 (8.0)	(円/kg)
----	-----------	--------

* 上記の金額を算定する際の、輸送、チップ販売先等の前提条件

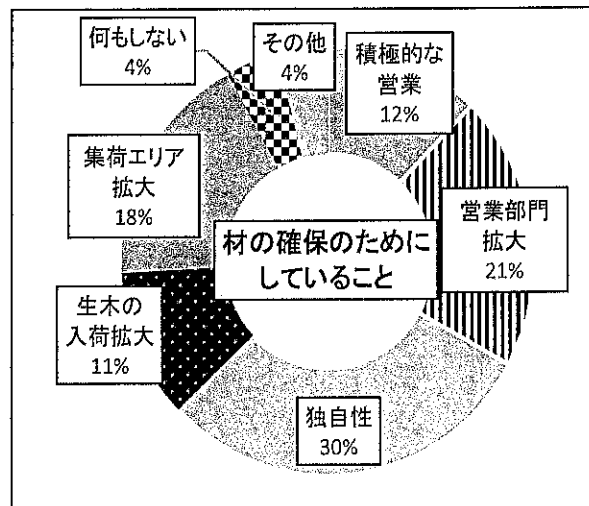
- ・破碎機への負荷(電圧)が掛かることによる電気代、ハンマーの消耗が早まることによる修理費、破碎に時間・手間を要するため生産効率が落ちることによる人件費(残業時間)の増加。
- ・輸送費10円/kg、チップ販売0円/kg
- ・破碎前の前処理での生産コスト(人件費等)増、チップ販売価格の下落
- ・チップへの生木混入限度が決まっていて順守しなければならないのでこれ以上の受入増は考えていない。
- ・生木については製品化せず破碎
- ・破碎コスト、運搬コスト、チップの売価
- ・チップ運搬は自社運搬
- ・生木チップの買取価格+1円/kgが輸送費に必要となっている。
- ・2次処理先が同じプラントであること。
- ・燃料・運搬コスト
- ・片道100km圏内
- ・輸送、チップ販売先は現状通りですが、破碎の前処理作業時間増加(人件費等)、生産能力ダウン等における生産コストアップ、チップ品質悪化に伴うチップ販売価格の下落等。
- ・輸送距離による燃料費の増額
- ・現状の輸送費、チップ販売価格が前提条件
- ・細かい品質規格がない
- ・関東地方に限定

3.現在、材を確保するためにどうしていますか。(複数回答あり)

処理費にかかわらず、積極的に営業をかける	15 (12)
営業部門の拡大を図る	26 (23)
価格競争には巻き込まれず、独自性をセールスポイントにしている	37 (38)
間伐材、剪定枝等の生木の入荷拡大に重点を置いて活動する	14 (8)
集荷エリアの拡大	22 (15)
全く何もしていない	5 (4)
その他	5 (4)

* その他

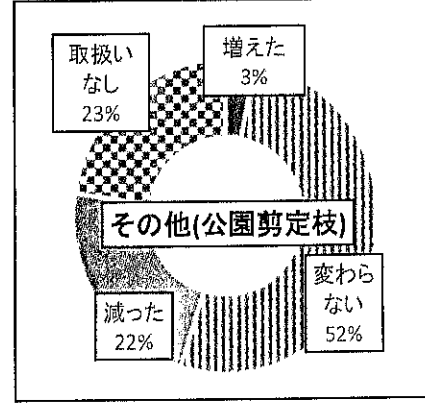
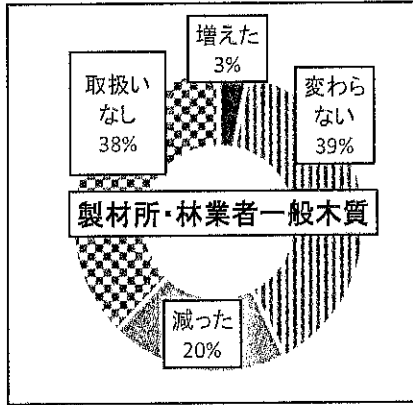
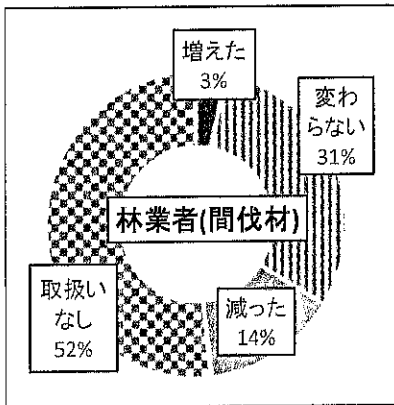
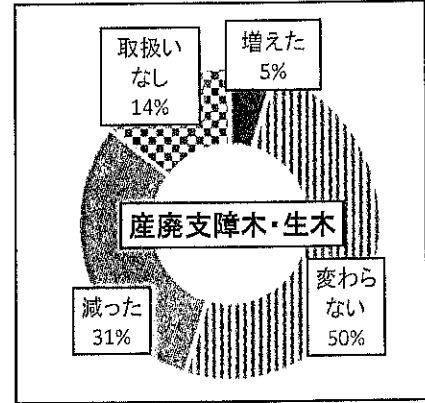
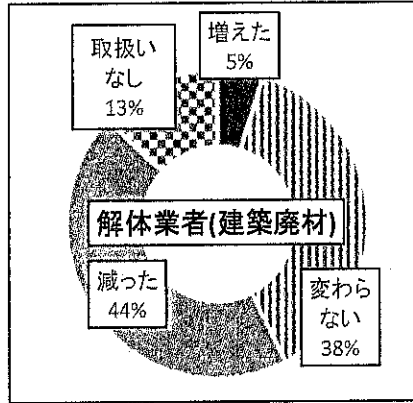
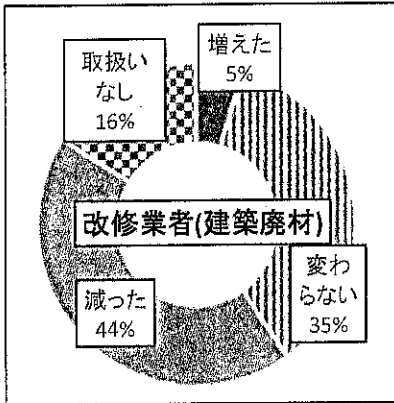
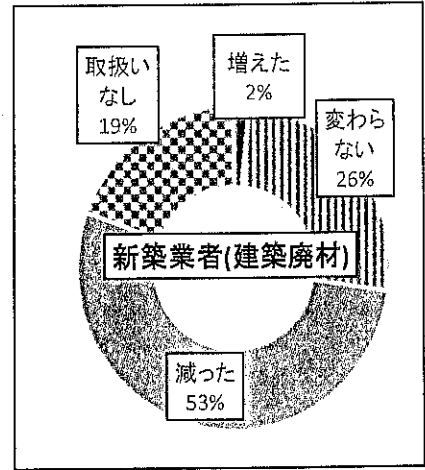
- ・修繕費も高騰している為、安値での営業はリスクが高い。
- ・顧客サービスの強化、受入時間の延長
- ・新規顧客の拡大
- ・生木(間伐材、剪定材以外)の入荷拡大。
- ・一般廃棄物なので営業地域が限られている。



4. 母材不足の要因について、どのように感じていますか。

	増えた	変わらない	減った	取扱いなし
新築業者(建築廃材)	1 (3)	16 (19)	33 (30)	12 (7)
改修業者(建築廃材)	3 (4)	22 (23)	27 (25)	10 (7)
解体業者(建築廃材)	3 (3)	23 (21)	27 (28)	8 (7)
産廃支障木・生木	3 (4)	31 (29)	19 (17)	9 (7)
林業者(間伐材)	2 (2)	19 (18)	9 (8)	32 (29)
製材所・林業者一般木質	2 (2)	24 (24)	12 (15)	23 (16)
その他(公園剪定)	2 (4)	32 (27)	14 (18)	14 (10)

無回答あり

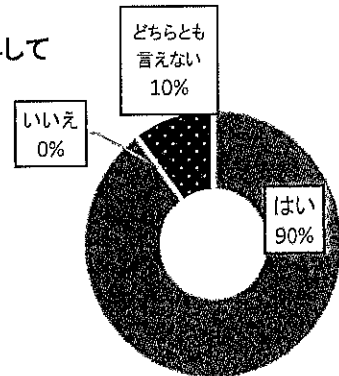


5. 製造原価が上昇しているとの実感がありますか。

はい	54 (54)
いいえ	0 (1)
どちらとも言えない	6 (8)

(無回答5(1))

製造原価が上昇している実感は？

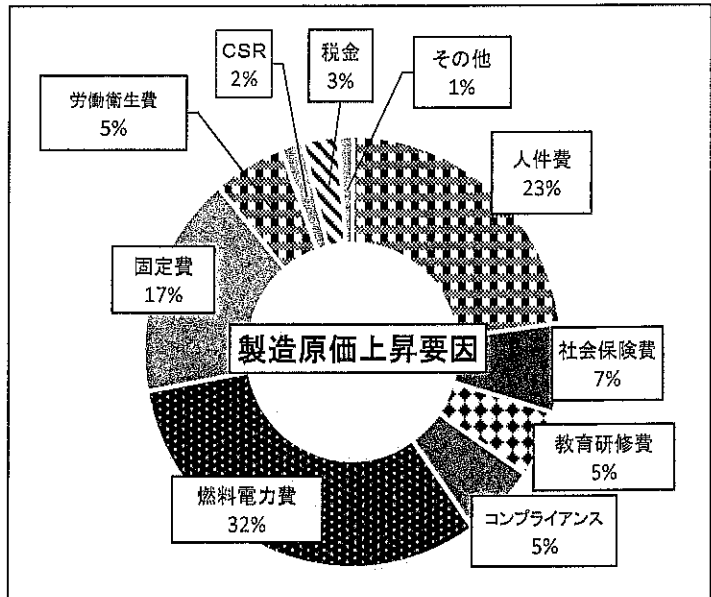


* 上記項目に「はい」と答えた方に伺います。その要因は何だと思えますか。(複数回答あり)

人件費	41 (34)
社会保険費	12 (8)
教育・研修費	9 (8)
コンプライアンス対応	10 (7)
燃料・電力費	57 (52)
固定費	30 (24)
労働衛生費	10 (8)
CSR	3 (1)
税金	5 (3)
その他	2 (2)

* その他

- ・修繕費
- ・消耗品・修理費等全ての価格が上がっている

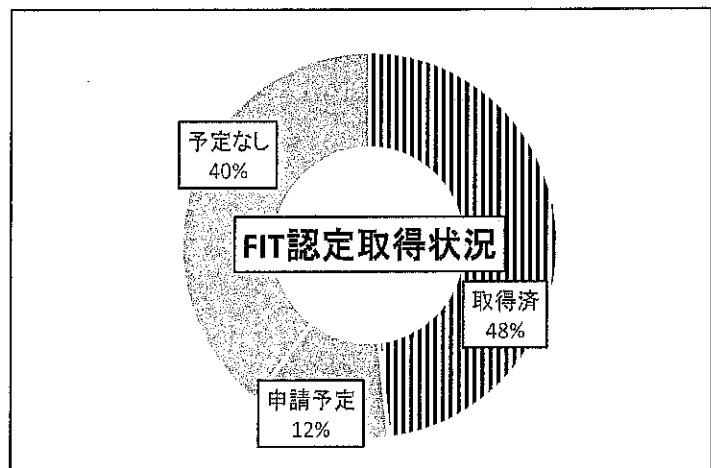


6. FIT認定の取得状況についてお答え下さい。

既に認定を取得している	28 (35)
認定申請する予定である (申請中を含む)	7 (6)
認定申請の予定はない	23 (19)
その他	2 (1)

* その他

- ・生木の取り扱いが少ないため検討中
- ・取得していたが、未更新

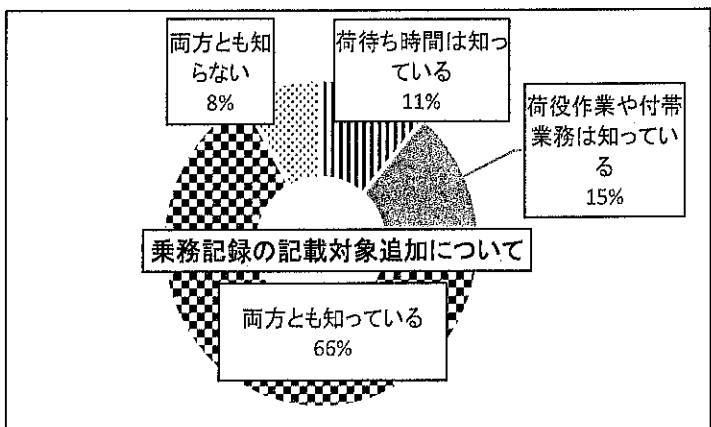


7. 物流について

①貨物自動車運送事業輸送安全規則の改正で、「荷主都合による荷待ち時間」・「荷役作業や付帯業務」について、乗務記録の記載対象に追加されたことを知っていますか？

荷待ち時間は知っている	7 (8)
荷役作業や付帯業務は知っている	9 (8)
両方とも知っている	41 (40)
両方とも知らない	5 (5)

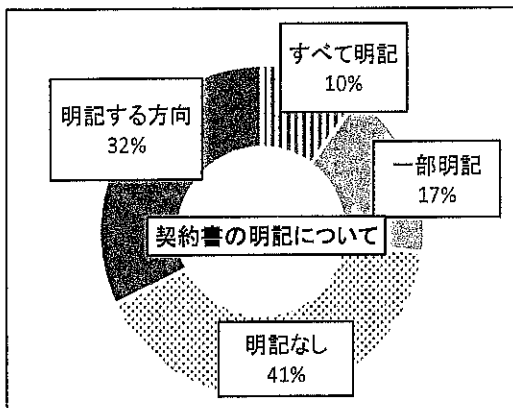
(無回答4(2))



②物流会社との契約書に、運送以外の附帯業務の費用負担等を明記していますか？

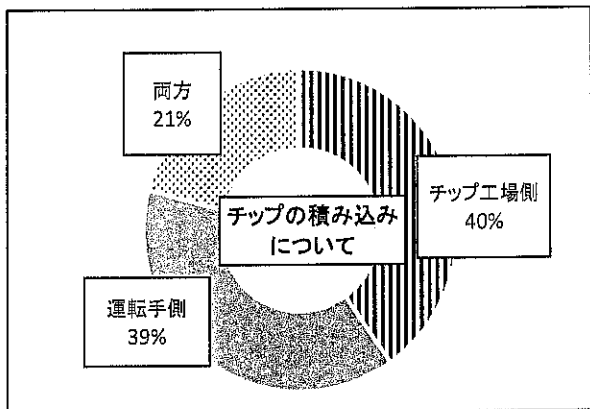
すべて明記している	6 (6)
一部明記している	10 (13)
明記していない	24 (22)
明記する方向で検討している	19 (16)

(無回答6(7))



③製品チップの積み込みはどちらが行っていますか？

チップ工場側	25 (27)
運転手側	24 (35)
両方(時間帯により分担している)	13 (1)



8. 品質検査について

①検査している項目について該当する項目に全てチェックを入れてください。その頻度については、1年間の回数もご記入ください。

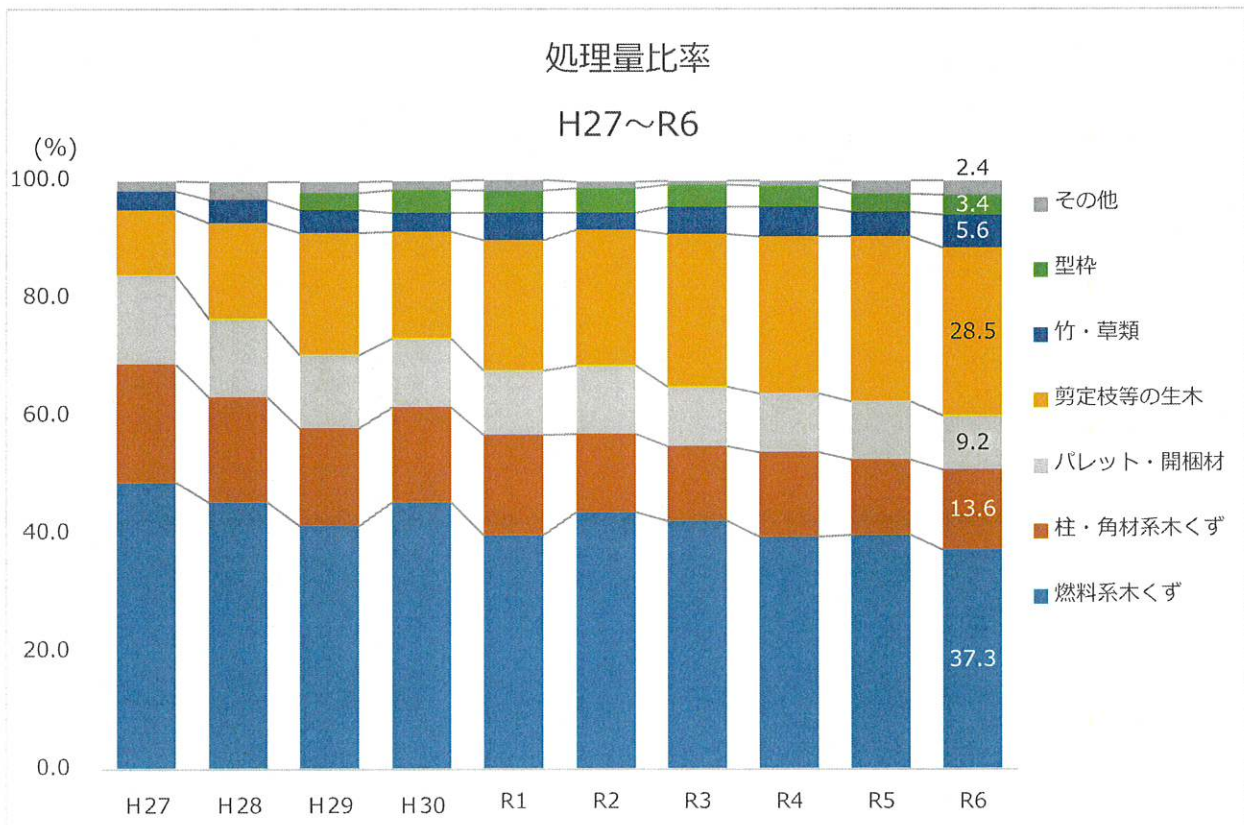
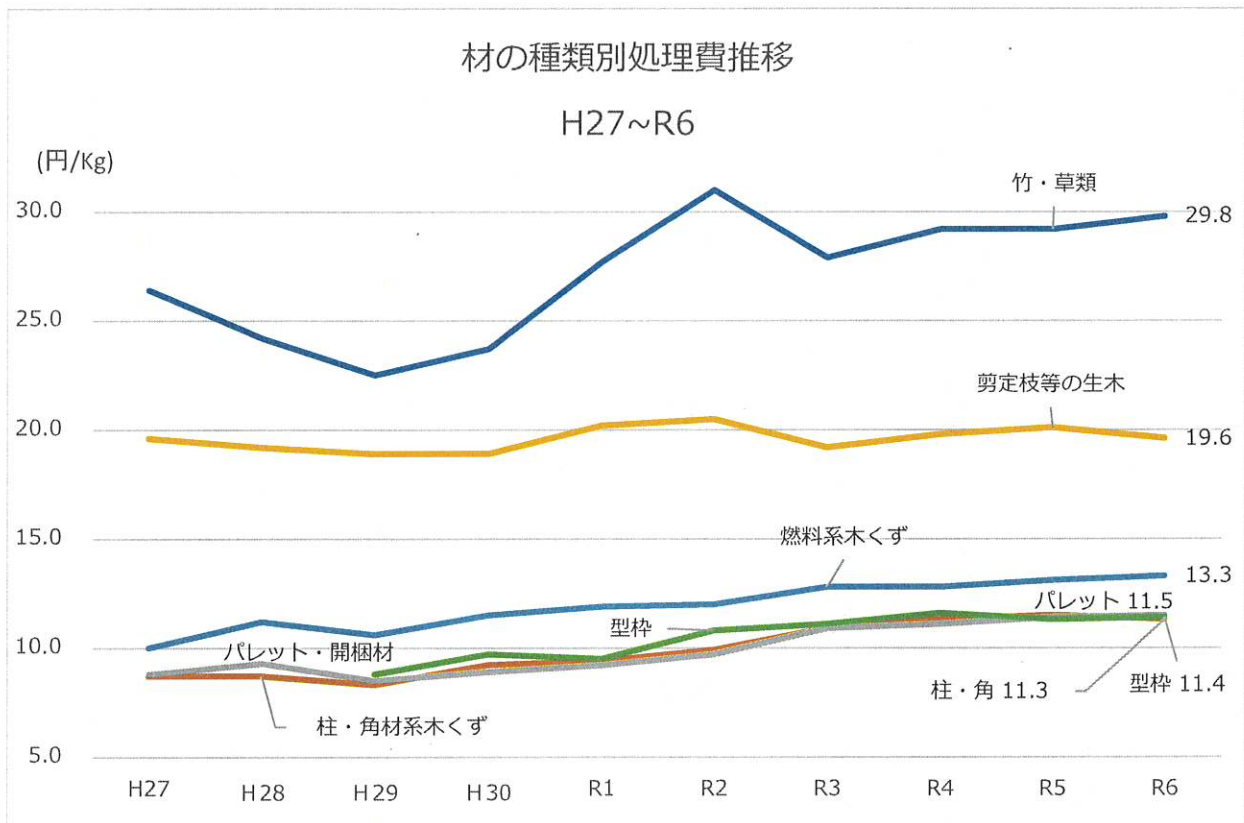
項目	実施会社数	年間平均回数
水分	26	34.9
灰分	17	5.4
窒素	9	3.9
塩分	13	3.8
発熱量	16	6.2
CCA	6	2.8
硫黄	14	3.7
カドミウム	10	2.6
鉛	12	2.3
水銀	12	2.3
亜鉛	11	2.5
放射性物質	14	3.5

(注)年間平均回数は、納入先での検査を含む。

※その他の回答

- ・車両毎
- ・適時

9. 協会へのご意見などありましたらご記入をお願い致します。



関東木材資源リサイクル協会会員名簿

令和6年5月22日現在

正会員

	会社名	郵便番号	所在地	備考
1	市川燃料チップ(株)	132-0035	東京都江戸川区平井3-23-17	名誉会長
2	住友林業フォレストサービス(株)	160-0023	東京都新宿区西新宿1-23-7 新宿ファーストウェストビル5階	理事 企画財政委員
3	フルハシEPO(株)	221-0844	神奈川県横浜市神奈川区沢渡1-2 新高島台ビル7階C	理事 企画財政委員
4	東武環境センター(株)	340-0833	埼玉県八潮市西袋621-5	
5	(株)タケエイ	105-0011	東京都港区芝公園2-4-1芝パークビルA-10F	理事(監事) 企画財政委員
6	王子木材緑化(株)	104-0061	東京都中央区銀座4-7-5王子製紙(株)本館11F	理事 需要者副会長
7	シナネンエコワーク(株)	108-6306	東京都港区三田3丁目5番27号 住友不動産三田ツインビル西館6階	
8	門倉工業(株)	235-0036	神奈川県横浜市磯子区中原2丁目1番1号	理事(会計)
9	木材開発(株)	103-0027	東京都中央区日本橋3-7-10 タンベイビル3F	理事・安定供給推進委員 企画財政副委員長・南関東副委員長
10	(株)チップ興業	132-0035	東京都江戸川区平井3-23-17	理事 中関東副委員長
11	青南建設(株)	192-0917	東京都八王子市西片倉1-25-1	理事 安定供給推進委員
12	日本製紙木材(株)	101-8213	東京都千代田区神田駿河台4丁目6番地 御茶ノ水ソラシティ	理事 需要者部会長・企画財政委員
13	(株)エコネット	193-0802	東京都八王子市犬目町776番地	
14	(株)グーン	236-0002	神奈川県横浜市金沢区鳥浜町17-3	会長・理事 企画財政委員長・安定供給推進委員長
15	(株)光洲産業	213-0032	神奈川県川崎市高津区久地548番	理事
16	(株)共同土木	362-0016	埼玉県上尾市原新町6-45	
17	亀井産業(株)	360-0843	埼玉県熊谷市三ヶ尻4236	企画財政委員 安定供給推進委員
18	(株)クワバラ・パンがキン	338-0004	埼玉県さいたま市中央区本町西4丁目9-4	
19	(株)エコグリーン	104-0032	東京都中央区八丁堀四丁目10番4号 ビューリック八丁堀第二ビル8階	企画財政委員
20	(株)丸昭建材	277-0861	千葉県稲市高田1116番地32	
21	(株)タケエイグリーンリサイクル	403-0005	山梨県富士吉田市上吉田4838	
22	(株)オーク環境	359-0014	埼玉県所沢市亀ヶ谷127-1	
23	泉工業(株)	327-0514	栃木県佐野市仙波町1630番地	
24	(株)リテック	224-0053	横浜市都筑区池辺町1588	理事 南関東副委員長
25	横浜エコロジー(株)	236-0003	横浜市金沢区幸浦1-4-2	
26	東京ボード工業(株)	136-0082	東京都江東区新木場2-11-1	理事・副会長 中関東委員長・安定供給推進委員
27	(株)ログ	373-0847	群馬県太田市西新町13-3	理事・副会長 北関東委員長
28	(株)アイダスト	236-0003	神奈川県横浜市金沢区福浦1-3-8YPKビル2F	理事・副会長 南関東委員長
29	(株)清水インダストリー	370-3511	群馬県高崎市金古町1804-5	理事 北関東副委員長
30	光陽産業開発(株)	321-0905	栃木県宇都宮市平出工業団地44-15	
31	(有)イーベック牛久	300-1285	茨城県牛久市正直町1375	
32	(株)駿河サービス工業	412-0046	静岡県御殿場市保土沢231-1	
33	(有)峡南環境サービス	400-0414	山梨県南アルプス市戸田916-18	
34	バイオマス・フェューエル(株)	374-0039	群馬県館林市美園町25-29	
35	(株)オダワラ	379-2101	群馬県前橋市泉沢町1250-6	
36	(有)坂東資源	372-0827	群馬県伊勢崎市八斗島町822-177	

	会社名	郵便番号	所在地	備考
37	青柳造園(株)	329-0511	栃木県下野市石橋247-5	
38	J&T環境(株)	230-0044	神奈川県横浜市鶴見区弁天町3番地2号館1階	
39	石坂産業(株)	354-0045	埼玉県入間郡三芳町上富緑1589-2	理事・中関東副委員長 企画財政委員
40	(株)ユキ工業	370-0503	群馬県邑楽郡千代田町大字赤岩3153-1	
41	(株)神奈川ウッドエネルギーセンター	236-0003	神奈川県横浜市金沢区幸浦1-15-43	
42	(株)エパーグリーンライン	210-0014	川崎市川崎区貝塚1丁目1番5号	
43	(株)グリーンハーモニー	204-0011	東京都清瀬市下清戸3-7-2	
44	(株)祥和コーポレーション	327-0813	栃木県佐野市黒袴町1111-1	
45	(株)ヤマゲン	136-0082	東京都江東区新木場1丁目17番4号	
46	(株)リ・フォレスト	378-0077	群馬県沼田市石墨町2110-1	
47	(株)沼田機業	311-3411	茨城県小美玉市野田183	
48	木村建材工業(株)	203-0032	東京都東久留米市前沢1-8-12	
49	(株)竹内建設	254-0021	神奈川県平塚市長瀬1-14	
50	勝田環境(株)	312-0032	茨城県ひたちなか市津田2554-2	企画財政委員
51	(株)八木造園	370-0011	群馬県高崎市京目町1197	
52	鈴健興業(株)	406-0812	山梨県笛吹市御坂町下黒駒1602-8	
53	(有)エンジニアリングウッド	384-2103	長野県佐久市御馬寄1132	
54	小田原緑化開発(株)	378-0062	群馬県沼田市町田町694番地1	
55	遠野興産とちぎ(株)	325-0036	栃木県那須塩原市鳥野目330-1	
56	レンゴーパーペーパービジネス(株)	340-0833	埼玉県八潮市西袋330番地	理事 需要者副部長
57	エコテクノ(株)	101-8950	東京都千代田区外神田3丁目12番8号	
58	(株)都実業	247-0074	神奈川県鎌倉市城廻640-3	
59	(株)石井興業	289-1603	千葉県山武郡芝山町大里974	
60	(株)グリーンマテリアル	370-0615	群馬県邑楽郡邑楽町篠塚38番1	
61	(有)大誠農林リサイクルセンター	402-0014	山梨県都留市朝日馬場2013番地1	
62	(有)神辺土建	350-0445	埼玉県入間郡毛呂山町大字葛貫字新田前1105-1	
63	(株)後藤造園	123-0842	東京都足立区栗原二丁目14番7号	
64	(株)紳商	278-0022	千葉県野田市山崎1508番地	
65	(株)永留商事	252-0135	神奈川県相模原市緑区大島4690-1	理事 物流部会長
66	環境衛生管理(株)	239-0842	神奈川県横須賀市長沢5丁目3241番地	
67	(株)神山緑地産業	381-0103	長野県長野市若穂川田1175-1	
68	(株)みずゞ工務店	386-1544	長野県上田市仁古田1234-5	
69	ENボード(株)	410-1305	静岡県駿東郡小山町湯船字下原1278-11	
70	(株)EGL	104-0032	東京都中央区八丁堀4-10-4 ヒューリック八丁堀第二ビル8F	
71	(株)ウェルサイクル	386-0025	長野県上田市天神3-11-40	
72	東関リサイクル(株)	289-1103	千葉県八街市八街に292	
73	(株)エコ・プロセス	379-0125	群馬県安中市中野谷3617-1番地	
74	(株)グリーンチップエナジー	370-0503	群馬県邑楽郡千代田町赤岩2931番地1	

	会社名	郵便番号	所在地	備考
75	(株)ヨシザワ	329-1404	栃木県さくら市鹿子畑1131-6	
76	(株)藤榮商事	336-0932	埼玉県さいたま市緑区中尾943-2	
77	小澤商事(株)	329-1113	栃木県宇都宮市相野沢町77-4	
78	(株)EG八王子	192-0032	東京都八王子市石川町2969-5	
79	PLANTS PLUS(株)	265-0046	千葉県千葉市若葉区小間子町1-48	
80	(株)フォレストファーム	311-3147	茨城県東茨城郡茨城町大字秋葉1141番地45	

賛助会員

	会社名	郵便番号	所在地	備考
1	市原グリーン電力(株)	290-0067	千葉県市原市八幡海岸通1番地	
2	(株)市川環境エンジニアリング	272-0014	千葉県市川市田尻2-11-25	
3	ウッドチップサービス(株)	252-0216	神奈川県相模原市中央区清新8-16-1	
4	新エネルギー供給(株)	105-0013	東京都港区浜松町1-12-11 丸芝ビル四階	
5	(株)バイオパワー勝田	312-0002	茨城県ひたちなか市高野1974-1	

物流会員

	会社名	郵便番号	所在地	備考
1	(株)石崎興業	358-0021	埼玉県入間市高倉2-9-39	
2	(株)角昇運輸	312-0063	茨城県ひたちなか市田彦49-11	
3	(株)金運	270-1327	千葉県印西市大森779番地2	
4	(有)藤崎総業	252-1127	神奈川県綾瀬市早川城山2-9-3	
5	ティー・ビー・ロジスティックス(株)	340-0835	埼玉県八潮市浮塚331番地1	
6	(有)マルタカ商事	305-0861	茨城県つくば市谷田部4531-2	
7	(有)ケイ運送	379-1307	群馬県利根郡みなかみ町政所1059	
8	(有)本郷商事	974-8211	福島県いわき市金山町汐見台38	
9	(株)彰工業	326-0021	栃木県足利市山川町714番地1	
10	(株)パルプ運輸	343-0827	埼玉県越谷市川柳町4-305-1	